

## 第4回 日向東臼杵広域連合次期広域最終処分場建設検討委員会 議事要旨

日時：令和6年3月8日（金） 14:30～15:40

場所：西郷ニューホープセンター（美郷町）

### ■ 出席者

#### (1) 委員

土手 裕 （宮崎大学工学部教授）  
大榮 薫 （宮崎大学工学部准教授）  
佐伯 雄一 （宮崎大学農学部教授）  
末次 大輔 （宮崎大学工学部教授）  
原田 隆典 （宮崎大学工学部名誉教授）  
後藤 充 （美郷町区長会長）  
黒木 忠幸 （美郷町花水流地区区長）  
小野 圭一 （美郷町花水流地区）  
松本 恵喜 （美郷町花水流地区）  
小野 和久 （美郷町小川地区）

#### (2) 事務局

黒木 秀樹 （広域連合 副長）  
川越 泰幸 （日向市 環境政策課 課長）  
海野 靖幸 （日向市 環境政策課 課長補佐兼環境政策係長）  
志田 進一 （日向市 環境政策課 資源循環推進係長）  
甲斐 正修 （門川町 環境水道課 課長）  
中田 芳樹 （美郷町 町民生活課 主査）  
中原 雅則 （諸塚村 住民福祉課 課長）  
黒木 拓実 （諸塚村 住民福祉課 主幹）  
黒木 治実 （椎葉村 税務住民課 課長）  
尾前 貴大 （椎葉村 税務住民課 主査）  
黒木 真 （広域連合 事務局長）  
黒木 裕也 （広域連合 業務第1係長）  
近藤 和房 （広域連合 業務第1主任主事）

#### (3) コンサルタント

林 正樹 （株式会社建設技術研究所）  
和田 崇史 （株式会社建設技術研究所）  
池田 勇太 （株式会社建設技術研究所）

（以上、敬称略）

## ■ 内容

- 1 開会
- 2 あいさつ（委員長）
- 3 協 議（議事進行：委員長）
  - （1）前回委員会の確認
  - （2）事業の進捗状況について
  - （3）予備調査結果（気象調査）について
  - （4）次年度以降の調査等内容について
  - （5）今後のスケジュールについて
  - （6）その他
- 4 閉会

## ■ 配付資料

- 資料 4-1：第 3 回建設検討委員会議事要旨
- 資料 4-2：事業の進捗状況（令和 5 年度）
- 資料 4-3：予備調査結果（気象調査）
- 資料 4-4：次年度以降の調査等内容
- 資料 4-5：今後のスケジュールについて
- 参考資料 1：気象調査以外の予備調査結果概要

## 1. 開会

○配布資料の確認

## 2. あいさつ

○土手委員（委員長）より挨拶

## 3. 協議事項

### (1) 前回委員会の確認

○事務局より【資料 4-1】に基づき説明。

委員 : 意見なし

### (2) 事業の進捗状況について

○事務局より【資料 4-2】に基づき説明。

委員 : 住民説明会で基本同意が時期尚早という意見が出ているが、納得いただいた上で基本同意に至ったのか。

事務局 : 9月の臨時総会時においても追加的に説明をし、納得いただいた上で基本同意に至った。

### (3) 予備調査結果（気象調査）について

○事務局より【資料 4-3】に基づき説明。

委員 : 2022年度にも大雨があり、和田地区が被害を受けた。この時に現地のデータは測っているか。また、現地の降雨が非常に多いということであるが、最終処分場建設に影響はないか。

事務局 : 今年度から調査を行っているため、2022年度の現地降雨データはない。現地の降雨状況に応じた計画を行う。

委員 : 耳川の水量が多く、大雨時には大内原ダムの水位が上昇する。建設候補地で降った雨の排出先を分散することも検討してほしい。

委員 : 搬入道路には側溝等を整備するのか。また、水路を整備した場合は、搬入道路横の沢に排水するのか。

事務局 : 搬入道路から町道へ雨水が流れないように側溝を整備する。搬入道路横の沢へ排水する。

委員 : 風向風速の調査は実施しないのか。仮迫地区への粉じんが懸念される。

事務局 : 予備調査では風向風速の調査は実施していない。今後、生活環境影響調査の中で風向風速は調査し、影響・対策を検討する。

#### (4) 次年度以降の調査等内容について

○事務局より【資料 4-4】に基づき説明。

- 委員 : 調査項目はどのように選定したのか。
- 事務局 : 環境省の生活環境影響調査指針に基づいて選定した。
- 委員 : 最終処分場建設に伴う環境影響をモニタリングする主体は誰か。
- 事務局 : 供用後は連合が主体となってモニタリングする。生活環境影響調査の内容は県が確認を行う。
- 委員 : 公害防止に関する協定はいつの時点で締結するのか。
- 事務局 : 現在は建設同意の時期と同時に締結することを想定している。
- 委員 : 最終処分場方式（オープン、被覆）はいつ決定するのか。
- 事務局 : 基本計画の段階で決定したい。決定内容に応じて影響の予測を行う。
- 委員 : 建設工事による影響（特に耳川への濁水）について検討してほしい。
- 事務局 : 生活環境影響調査では建設時の予測を行わないが、必要に応じて検討する。
- 委員 : 斜面・尾根部の評価はいつの時点で実施するのか。最終処分場建設後は地下水の流れも変化することから、その影響も考慮してほしい。
- 事務局 : 基本計画段階でボーリングを実施し、検討する。

#### (5) 今後のスケジュールについて

○事務局より【資料 4-5】に基づき説明。

- 委員 : 意見なし

#### (6) その他について

○事務局より説明。

- 事務局 : 来年度以降も同様に委員会を開催することを予定している。本日の委員会は公開としているため、この後の記者発表は行わない。

## 4. 閉 会

[了]